AC-015

AUTO GRAFFITI SCENE
Creat a better image (əmjú:z) AMÚZ

平成26年1月販売予定

〈電気化学式センサー搭載〉

『電気化学式センサーで初めて！！
現場でセンサー交換が可能！！』

《仕様》
センサー：電気化学式センサー
測定範囲：0.000 ～ 2.000 mg / l（0.005 mg / l 単位）
※0.050 mg / l 未満は 0.000 mg / l と表示
精度：±0.025 mg / l（0.500 mg / l）
測定時間：約 10 秒（0.000 mg / l）
電源：1.5 V 単三アルカリ乾電池 × 2 本
寸法：133（H）×64（W）×33（D）mm
重量：200 g（電池含む）
使用環境：－ 5 ℃～ 40℃
保管環境：－10℃～ 40℃
＊専用マウスピース使用タイプ

充実新機能

- 高性能電気化学式センサー搭載で高度な計測が可能です。
- パソコン管理対応タイプとスマートフォン接続タイプの２タイプにて多くのニーズにも対応します。
- 立ち上がりも早く計測結果もすばやく表示します。
- スマートフォン接続タイプは Bluetooth にて接続し、遠隔地からの計測結果を指定箇所に送信、その他本体メモリーに 500 件まで保存可能です。
- 専用一括管理ソフトで複数箇所からの計測結果も一括管理可能です。*オプション品-
- パソコン管理対応タイプは事務所設置型として使用も可能で市販のＷＥＢカメラやＩＣ免許証リーダーを接続する事により、緻密な管理も行うことも可能です。

多機能型
アルコール検知器

※現在開発中商品の為１部仕様変更する場合がございます。

ネットワーク型デジタコにつながる。
ウェブ・サービス(ITP-WebService)につながる。

高性能

高性能電気化学式センサーを搭載！

車載用アルコール検知器のスタンダード！
なにか一言！

AC-015iv

簡単

ドライバーはスタートボタンを押して吹くだけ！

ケーブルをつないで、ボタンを押すだけ！(約10秒で準備完了)
測定に関する車載機側の操作は不要！

安心

センサーユニットをお客様で交換可能！

また、検知器単体でのご使用も可能。
測定記録は検知器本体にも保存。トラブル時も安心！

センサーユニット

写真も!

ドラレコ搭載モデル(DTS-C1D)につなげると…

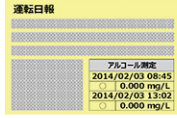
車内向けカメラで測定時の写真撮影も可能。
事務所側から、画像の確認が可能。

DTS-C1D

クラウド

クラウド型運行支援サービス「ITP-WebService」では…

測定記録は「運転日報」に記載されます。
また、「アルコール測定結果」でも照会可能。



併用可

据え置き型アルコール検知器(AC-011) でも！

事務所に設置した据え置き型アルコール検知器(AC-011)の測定記録も、
「ITP-WebService」にアップロード可能。（「運転日報」に記載されます。）

※1 デジタコ本体、取付費、ITP-WebService基本サービスが別途必要です。
※2 電源について：デジタコ接続の場合は、デジタコより給電。検知器単体でのご使用には、単三アルカリ乾電池が２本必要です。

●お問合せ先

AMUZのシンボル

株式会社 東洋マーク製作所
〒581-0064 大阪府八尾市跡部本町1丁目1-27
TEL: 072-924-0811
FAX: 072-924-0812

●記載されている製品名、固有名詞は各社の商標または登録商標です。

アルコール検知器の使用方法について

① 本体と、専用ケーブルがきちんと接続されているか確認してください。

② マウスピースをセットし、電源ボタンを押します。画面に「WAIT」と表示され、使用準備が始まります。**（電源ボタンの左右にあるボタンは押さないでください）**

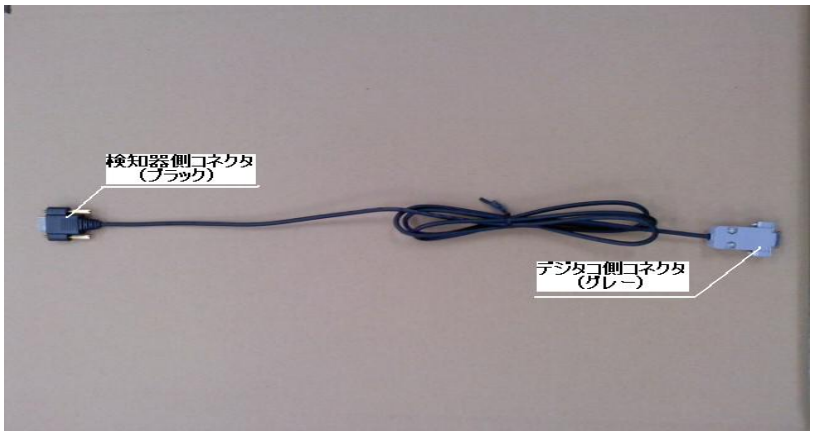
③ 画面が切り替わり、「BLOW」と表示されたら使用準備完了です。マウスピースを咥え、本体から「カチッ」という音がするまで強く息を吹き込んでください（約２秒）。

※画面に「FLOW」と表示された場合は、呼気不足で測定できませんでしたので、再度測定を行ってください。（約 10 秒 BLOW 表示）

④ 画面に「Analyzing wait」と表示され、呼気の分析を始めます。分析が終わると、画面に数値結果が表示されます。これで、測定は終了です。

⑤ 結果を表示した後、電源は自動的に切れます。（約 15 秒後にきれます）
再度ご使用される場合には、もう一度①～③の手順を行ってください。
３０秒間無感知で自動的に電源が切れます。また、電源ボタンを長押しする事でも、強制的に電源を切る事ができます（カウントが始まりますので、画面が消えるまで電源ボタンは押したままにしてください）。

⑥ 測定完了後は本体よりケーブルを抜き、本体を専用ハードケースにて保管してください。



画面の表示について

「WAIT」　使用準備中です。「BLOW」と表示されるまでお待ちください。

「Analyzing wait」　分析中です。分析結果が出るまでお待ちください。

「FLOW」　呼気不足のエラーです。本体から「カチッ」と音がするまで、十分に息を吹き込んでください。

「Battery Change」　電池不足のエラーです。ウラ蓋を開け、新しい電池にお取替えください。また、本製品は 1.5V 単 3 アルカリ乾電池専用（2 本）です。マンガン電池等は使用しないでください。

「Service required Calibration」　センサーのメンテナンスが必要です。センサーモジュールを取り外し、弊社までお送りください。

「Power off」　電源ボタンを長押しして、強制終了させるときに表示されます。画面が消えるまでは、電源ボタンを押し続けてください。

「Auto power off」　30 秒間無感知の状態で表示され、電源が落ちます。

「C.Test No」　使用準備中に表示されます。ご使用回数です。

「Sensor Empty　check to connect system」　センサーモジュールが入っていないか、正しくセットされていない状態です。ウラ蓋を開けてご確認ください。

「Over Temperature」　製品周囲の温度が、－5℃以下か、＋70℃以上で表示されます。この範囲内の温度環境でご使用ください。

「System Error 1」　製品本体または、センサーモジュールの不具合が発生した場合に表示されます。製品ごと弊社に送っていただき、検査させて頂く必要があります。

「System Error 2」　センサーモジュールの不具合です。センサーモジュールの交換、または修理が必要です。

センサーモジュールの交換方法

① ウラ蓋開閉ボタンを矢印のほうに押したまま、ウラ蓋全体を下の方にずらした後、手前に引き開けます。
② 電池を抜き取ります。
③ 写真のように、ツマミ部分を摘んだまま、センサーモジュールを下方向に引き抜きます。
④ 新しいセンサーモジュールをセットされる場合は、「カチッ」と音がするまでセンサーモジュールを差し込んでください。
⑤ 再度電池を入れ、ウラ蓋を閉めてください（ウラ蓋は、「カチッ」と音がするまで押し上げてください)。
⑥ 以上で、センサーモジュールの交換は終了です。